

日本洋書協会会報

BULLETIN OF JAPAN ASSOCIATION
OF INTERNATIONAL PUBLICATIONS

目次

2001年度定時総会	1
理事会報告・海外ニュース	2
委員会報告	3
うちの会社	4
出版文化史道遠(56) 洋書の歴史雑記帳(XI)	5
新・パソコン外論考(其15)	6
DIYの定義から	7

2001年度定時総会

2001年度定時総会は5月16日午後3時よりホテル・サンルート東京で開催された。

〔出席状況〕	出席	40社
	委任状	21社
	計	61社

正会員72社に対して過半数の出席を得たので、協会規約第5章第30条に基づき総会は成立した。

松浦総務副委員長(丸善)の司会により開会、先ず事務局長より2000年度中に正会員3社、賛助会員1社が入会、正会員6社が退会したことが報告された。

鈴木理事長(丸善)の開会挨拶に続き、渡辺副理事長(洋販)より理事会活動全般の報告、更に各委員会委員長より委員会活動報告と新年度の活動計画が発表があった。

議事審議〔議長：鈴木副理事長〕

【2000年度決算報告】

西川総務委員長の内容説明の後、沼尻監事(三省堂)及び平岩監事(アカデミア・ミュージック)より監査報告があり、採決の結果2000年度決算は承認された。

2000年度決算承認を以て理事および監事の役員任期が満了となったので、引き続いて役員選挙に移った。

役員選挙

役員選出規定に基づき投票はすべて郵送により行われ、本総会前日に選挙管理委員会によって開票・集計されたので、議場において同委員長より集計結果が発表された。

〔選挙管理委員会〕(敬称略/五十音順)

委員長：真野生道 [(株)東光堂書店]

委員：上原鉄男 [(株)友隣社]

佐川美貴夫 [(株)三善]

東條 巖 [(株)南江堂]

平岩 寧 [(アカデミア・ミュージック(株))]

堀井 康 [(株)ミロブックサービス]

村山新吾 [(株)ゲーテ書房]

高橋 紘 [(協会事務局)]

〔開票結果〕

投票総数：55票(理事・監事共無効投票なし)

〔理事〕当選 丸善(株)

(株)医学書院

日本出版貿易(株)

ユナイテッド・パブリシャーズ・サービス社

日本洋書販売配給(株)

(株)雄松堂書店

ユサコ(株)

次点 (株)東亜ブック

〔監事〕当選 アカデミア・ミュージック(株)

(株)南江堂

次点 日本出版貿易(株)

日本洋書販売配給(株)

当選理事7社による理事会がただちに召集され、互選の結果理事長に丸善(株)・鈴木会長、副理事長に日本洋書販売配給(株)・渡辺社長がそれぞれ選任された。また指名理事候補を決定し、就任を要請することとした。各委員会委員長については指名理事を含めた新体制発足後に決定することとした。

議案審議〔議長：鈴木理事長〕

鈴木理事長の再任挨拶の後、新理事会による2001年度予算案が上程された。

【2001年度予算提案】

西川前総務委員長の内容説明の後、採決の結果
2001年度予算は可決・承認された。

以上すべての議事を終了し、中林理事(日本出版貿易
(株))の閉会の挨拶を以て2001年度定時総会を閉幕した。
閉会后、98名が参加して恒例の懇親会が催された。

理事会報告

5月16日(水)

1. 総会出欠状況に関する事務局長報告を了承した。
 - ・正会員 : 72社
 - ・出席見込み : 38社
 - ・委任状 : 21社
2. 総会議事および進行手順を最終確認した。
3. 第22回国際英語教材展において後援団体として
協会名義使用を承諾した。

役員選挙後、直ちに改選理事7名による理事会が招集
された

1. 理事長に丸善・鈴木信夫会長、副理事長に洋販・
渡辺正憲社長を選任した。
2. 指名理事2候補を決定し、就任要請の折衝を事務
局長に指示した。
3. 委員会担当は指名理事就任後に決めることとした。
4. 委員会委員に担当理事(又は委員長)の指名委員も
加える。

◆ インターネットの売り上げほぼ5%で定着 イギリス国内の昨年度の書籍市場分析

BMLの推計によると2000年度の英国での一般書
籍の売上高は20億4500万ポンドで前年度比(1999年)
6%増と書籍業界はこれまでで最も利益をあげたこと
になる。部数では3億3600万冊で前年度比2%増に
とどまったがこれは値上げによる影響が大きいものと
思われる。ちなみに売上一冊当たりの平均定価は前年
度の6.95ポンドから7.15ポンドとなった。昨年度はデ
イスカントで買われる書籍は減少しており、2年ぶ
りにフルプライスの売上が増えることになった。ペー
パーバックではフィクション、ノンフィクションとも
部数、売上が伸びており、ハードバックではノンフィ
クションは売上額では増加したが売上部数では伸び悩
むことになった。大型チェーン店とスーパーマーケット
では確実に売上を伸ばしている一方、個々の中小書
店での売上は減少している。分野別にみるとフィクシ
ョン、犯罪/ミステリー、冒険/スリラー、歴史小説
が伸びているがロマンス小説、地図、スポーツものは
減っているようである。

また、Books and Consumerによると昨年度のイン
ターネットによる書籍の売上はほぼ1億ポンド(約235
億円)で全体の4-5%相当のところに落ち着いてい
る様子である。インターネットでは特に政治/軍事関
係、ビジネス/コンピュータ、科学/医学と歴史関連

の書籍の売上が大きな割合を占めている。

The Bookseller, 11 May, 2001
(提供: インターナレッジブックス)

◆ Taylor & Francis 出足好調

Taylor & Francis社 Mr. Anthony Selvey, Group
Chief Executiveは、株主総会の席上で「雑誌 renewal
の高レートと、書籍部門の好調のおかげで高い利益が
見込める」と発言した。同社はまた、Gordon &
Breach買収に伴ってそのオフィスを何箇所か閉鎖し
た。T & Fの株価は今年はじめに記録した630pから
570pまで下落していたが、今回の総会発表で580pま
で戻している。

theBookseller.com June 11, 2001
(提供: 丸善(株)企画開発部)

サマーパーティー

日 時: 7月19日(木) 午後6時開宴
(5時30分開場)
会 場: ホテルサンルート東京
(最寄駅: 新宿)
会 費: ひとり 3,000円(飲み放題!)

多数の皆様のご参加をお待ちしています。

キス釣り釣行記 &

健康的でコストパフォーマンス最高の釣り同好会への誘い

キス釣りは釣りの入門編的な釣りで誰でも楽しめる釣りです。しかし、実は大変デリケートな釣りでもあります、つまり、脈釣りといって魚の当たりを竿先に感じ、それを体に感じ取りながらつり上げる釣りです。

釣行日：5月26日(土)

天候：薄曇り

釣り場：茅ヶ崎沖

船：ちがさき丸(トイレ付き中型船)

参加者：13人

優勝：下山(太陽図書貿易)

2位：中村(大洋交易)

3位：小松J(太陽図書貿易)

4位：内田(東亜ブック)

5位：広瀬洋子(大洋交易)

木曜日まで雨で心配されていた週末のキス釣り大会も金曜日にはうって変わって快晴になり土曜日の大会は期待できる状態になった。

小生は久しぶりの釣行に気持ちもやはり、早朝4:50起床。目的地、神奈川県茅ヶ崎の「ちがさき丸」の船宿へは6:40分に到着。出船予定時間の1時間前の到着だ。まだ、だれも来てないだろうと思いきや、流石に幹事さんとベテラン組数人は既に到着していた。

当日の天気、薄曇り(昨日はあんなに良い天気だったのに...残念...) 南風強し。天気予報では波の高さ、1.5m~2.5mこりゃーやばい。沖を見る、まだ白波が立つところまではいいないようなので一安心。

7:40分定刻に出船。釣り場は航程15分。近くて大変なポイントだ。8:00前には船長が第一投目の合図「オーイ。イーヨー！」支度のできている人から次々に仕掛けを投入。10分くらいしたところで左舷

のミヨシ寄りから「ヤッター」との歓声。本日の一匹目をつり上げてご満悦の東亜ブックの内田さん。(マメ辞典：船は舳先の尖った前側をミヨシと呼び、その反対側の後ろ側を舳とも)と言います。そしてミヨシに向かって左側を左舷、右側を右舷と言い、真ん中を胴と呼びます。)その後、ポツ.....ポツと釣れるものなかなか盛り上がらない。場所替えの合図で全員一斉に竿を上げる。船は凄い勢いで100m位移動する。「たった100m移動するのに何もあんなにスピードを出さなくても」...と思いながら、船長の顔を眺める。本人は氣にとめていないらしい。「オーイ。イーヨー！」船長の合図に竿を出す。クンクン小気味よい当たりが伝わってきた。中型を取り込む。スタートから2時間くらい経ったので、一旦竿を置いて...レポーターとして船を一周しながら取材に回る。小生の反対側、右舷を覗くとみんなさえない顔をしている。1匹から2匹で型も小振り。まだまだ、これから...これから...とお互いに、この後の釣果を期待しながら気合いを入れ直す。そんな中で本日の優勝をかっさらった下山さん(太陽図書貿易)だけが6匹釣り上げていた。この時間帯に6匹とは、優勝の可能性ありと思った。表彰時の下山さんの弁は「やっと優勝することができました。」この一言からも、やはり狙っていたことを納得。そして、自分のつり座に戻ると本日の紅一点、大洋交易の広瀬夫人が楽しそうに釣っている。

それも、そのはず順調に釣果を伸ばしている。なんと、見ているそばから一荷釣り(一度に2匹以上釣り上げること)を見せつけられてしまった。ウヘー。こうしてはいられない。と小生も仕掛けを投入。手前に引きずりながら待つこと数分、海底に沈んでいるオモリごと持っていきような、今までと全く違う強い当たりについていくと慎重になる。小生の釣り歴の中でもキスでは最大級をゲット。本日のルールは5匹の重量

で競うということなのでしっかりとキープ。

さて、今回のレポートは釣り同好会へ新顔の参加募集を兼ねて、その宣伝をさせていただきます。

身近に釣りをやられる方がいないとなかなか行く機会がないものです。しかし、そこは同じ日本洋書協会の仲間です。気軽に参加していただきたいと思います。老若男女を問わず、もちろん初めての方も大歓迎です。では、釣りの楽しさ、すばらしさについて少々……。

最近の船はトイレが完備しているので女性陣も安心ですよ。また、道具も船宿で手軽に借りることができます。出船前には幹事さんが用意してくれたお弁当にドリンクが配られ至れり尽くせりです。帰りにお魚を入れて帰れるクーラーさえあればOKです。服装も他のスポーツのように決まりはありません。普段着で充分いけます。

釣りというとダサイイメージを持たれている方が多いようですが、自然を相手に一喜一憂できてお土産までつくスポーツは釣り以外にはないでしょう。

青空にぽっかり浮かぶ白い雲、遠くには水平線、潮風が頬を掠めて通っていく。時にはカモメが船を追いつ

かけ、時には珍しいお魚とご対面したり。日頃のストレスもスッキリです。帰りには新鮮なお魚がどっさりとなる時もあります。

次回は7月に高級魚イサキを狙います。我等、釣り同好会としては初めてのイサキ釣りです。イサキは夏の釣りものとして代表的な魚です。刺身、塩焼き、煮物、何でもいけます。

千葉の方では「イサキのなめろう」というのがあって、これはイサキを細かく切り刻み叩くようにして細かくしたものに味噌、青じそ、ショウガを叩きながら混ぜ合わせます。そして、包丁でまな板からすくい取り適当な形に切って食します。酒のつまみに、炊き立てのご飯にばっちりのお勧めの一品です。

7月には新しい参加者が多数おみえになることを期待しています。初めての方でもビギナズバックが大いに期待できますよ。

そして、おいしい「イサキのなめろう」を味わっていただけることを切に願いながら今回のレポートを締めさせていただきます。

記：大洋交易 中村

うちの会社

株式会社 原 書店

東京都文京区本郷5・28・1

Tel : 03・3811・6091 Fax : 03・3811・6090

E-mail : harabook@mx2.nisiq.net

日本の洋書店の草分けである当社は、大正13年(1923年)初代、原 廣によって神田で個人営業を開始しました。当時は、経済を中心とした洋書を取り扱い、稀少な資料を提供し得たことで、学者の方々に大変頼りにされました。度々ヨーロッパへ自ら赴き、貴重な本を探し出しては、それぞれの分野の研究者に的確に提供出来ることを無上の喜びとしておりました。この精神が当社の基本コンセプトとなり、現在に引き継がれております。

昭和11年(1936年)本郷、東京大学前に移転し、昭和37年(1962年)法人化。

現在は東大前で店舗を構える数少ない洋書専門店になりました。時代と共に扱う分野も拡大し、店頭には人文、社会科学、政治、歴史を中心とした新刊を揃えております。

更に、昭和37年(1962年)フランスの出版社JURIS-CLASSEUR社と代理店契約を結び、フランス国法律のあらゆる分野を網羅した最新情報を発信しております。

少人数の業務ならではの伝達の速さ、コミュニケーションの良さを生かし、お客様へのきめ細かな素早い対応に心掛けています。

一昨年の二代目、原 廣没き後、三代目として80年近くの長い伝統で培ってきたものを守りながら、我々若い世代による電子メディアの日常的な活用など時代のニーズに応える展開を目指しております。

E-mailやFAXでの御注文を是非御利用下さい。

若輩者ですが、皆様の御指導御支援をよろしくお願いいたします。

原 廣介

洋書の歴史雑記帳 〕津山藩と洋学の系譜(3) 鈴木 陽二

津山藩の洋学(2) 黎明期の蘭学(2)

『解体新書』の翻訳は、前野良沢が居住していた中津藩奥平家中屋敷で行なわれた。ここ築地には、代々幕府の奥医師を務めた蘭方医の名門桂川家の屋敷もあって、第4代の甫周は『解体新書』の編纂・発行にかかわった。中津藩はいまでもなく福沢諭吉の出自した藩で、諭吉が藩の要請で師弟に蘭学の教授を始めたのもこの中屋敷であり、それが慶應義塾に発展したことは周知のことである。中津藩主は開明的な名君が多く、前野良沢の藩主昌鹿は、彼の長崎留学を許可して多額の金子を下付したり蘭書を買ひ与えたり、良沢が蘭学者として大成するための援助を惜しまなかった。また、中津藩中興の藩主といわれた昌高は開港貿易論者で、洋学校を開校するなど西洋文化の摂取・普及に努めた。自身蘭学に通じ、昌高が撰しオランダ通詞・蘭学者の馬場佐十郎の監修で日蘭対訳辞書『蘭語訳撰』を刊行している。蘭学における最初の壮挙『解体新書』の翻訳が中津藩の屋敷で行われたのも、まさにそういう奨学の気風が背景にあったものだろう。

築地のあかつき公園は江戸時代大きな船溜まりだったが、その水辺に接して、今の中央区保健所や聖路加病院などの敷地を大きく占める形で中津藩中屋敷があった。その聖路加病院に沿う路上の一角に、木立に囲まれて『解体新書』を記念する「蘭学の泉の碑」と「慶應義塾発祥の地碑」が立っている。明治になって築地に居留地が整備されると、主としてキリスト教系の私立学校が次々に生まれ、それらが現在の青山学院、関東学院、明治学院、立教大学、工学院大学、専修大学などに発展した。築地は、日本の近世・近代において、新しい文化を生み出す牽引役を担った地であった。

できるだけ洋書の話をしたい。『解体新書』の原典は、クルムスの解剖学書であったことは既に述べたが、それ以外の外国医書も参考にされ、部分的に使用された。『解体新書』の凡例によると10種類の医学文献が挙げられており、また先学の研究を整理して岩崎克己先生は、13種類の文献が参照、使用されたと述べている(『前野蘭化』)。数例を挙げると、デンマークの解剖学者トーマス・バルトリン(1616～80)の蘭訳解剖書『トンミユス解体書』、またオランダの医学者ステューフェン・ブランカールツ(1650～1702)の『ブラン

カール解体書』からは最も多くの引用が行われたという。デンマークの医学者カスバル・バルトリンの著作と思われる『カスバル解体書』、オランダで生まれドイツで活躍した解剖学者コイテル(1535～1600)の解体書(ラテン語)、アンブロワーズ・パレ(前回参照)の『アンブル外科書解体篇』などで、さらに『ドドネウス草木譜』や『ヨンストン禽獣譜』も使用された。この時代既に多種の医学書が輸入され利用できる状態にあったことがわかる。

日本に初めて医学書が入って来たのは1558(弘治2年)で、イエズス会が医学活動を行った府内(大分市)の病院のために取り寄せた薬学書であったが(中西啓『長崎のオランダ医たち』)、同じころ、その病院で施療に当たっていた宣教師で外科医のルイス・アルメイダがマラッカから『外科解説書』を入手した記録もあるという(東野利夫『南蛮医アルメイダ』)。鎖国制度が始まってから書籍の輸入は厳しく制限され、医薬・外科・航海に関するもの以外は認めないという通達が出された。そして、こういう分野の書籍は出島のオランダ商館を通して、主として幕府要人やオランダ通詞による注文で少しずつ輸入されていたことが、商館の日記や取引帳などによって見ることができる。

中でも井上筑後守政重は西洋医学に強い関心を持ち、医学書の入手にも積極的だった。彼は家光の治世下で大目付として宗門改役を兼務し、キリシタン弾圧に辣腕をふるった。島原の乱ではその鎮圧と処理にかかわり、また平戸オランダ商館を破壊して長崎出島への強制移転を執行した中心人物であった。彼は小日向の下屋敷をキリシタン屋敷(牢屋敷)にして、キリシタンの尋問や幽閉に使用した。イタリアのイエズス会宣教師シドッチ(Giovanni Battista Sidotti 1668 - 1715)が日本布教を目指して1708(宝永5年)に密入国し、捕らえられて牢死するまでの7年間を過ごしたのもこの屋敷であった。永井荷風が『日和下駄』に「その名さえ気味の悪い切支丹坂」と記した坂が、小日向1丁目のひっそりとした屋敷町を切り通して、今「都旧跡切支丹屋敷」と表示した石柱がわずかにキリシタン殉教史を垣間見せてくれる。[参考文献：山脇悌二郎『長崎のオランダ商館』/『洋学二百年記念展』目録](元丸善・本の図書館長)

新・パソコン外論考(其15)

宇田川一彦

S'posin(Supposing)、『あなたを好きになったみたいだけど、あなたは私を好きに.....』

子曰く、我非生而知之君、好古敏而求者也。

The Master said, "I was not born with knowledge but, being fond of antiquity, I am quick to seek it".

(論語/述而・Confucius: The Analects / Book VII)

【超拙意識：先生がいわれました、「私は、生まれたときから『知識 人間生活の法則』を持っていたわけではないのだよ。古代のことを好んで、敏つとめてそれを探しているんだよ】

Internet に関して

▲先日、東京・神楽坂で食事会がありました。出席した友人6名(筆者以外全員が中小企業診断士、中の一人が竹馬之友=この表現も通じなくなりましたが)と四方山話に花が咲きました。インターネット・IT・安いパソコン・内閣・経済担当大臣・オーディオ・車(産業)・本屋 中古書店 等々。

なかでも、話題沸騰は2つ。インターネット、パソコンに関して。もう一つは書店 出版を含むのですが、なかんずく、secondhand といいますが、used-books の書店に関しての「black and white」used-books 書店の近隣書店では、高価新刊本の万引が増加とか、著作者側に立てばとか、功罪相半ばする感じでした。

梓曰之交氏、不即不離氏等々の中で、竹馬之友はInternetをはじめて6か月とか。すっかりパソコンにはまっています。「お気に入り」は、netによる「本の購入」とか。氏曰く、「最近大きな書店にいても、欲しい本はないじゃない。ほとんどが雑誌。特に専門関係のものは、神田とか都心部にある有名書店にいてもなかなか...」

たしかに、netの「本のsite」では、結構専門的な本もあるし、クリック1つで購入可というところも便利です。送料も、1冊370円前後というものの、コスト的には妥当といえます。

筆者の本の購入パターンは、ともあれ東京・神田、京橋などの書店の目的書棚をbrowsing(ぶらぶら見る)することから始まり、終わります。覗かないのがコンピューター関係書・雑誌ですね。これは、つまらないので...。話は戻りますが、これで交通費は、1回

でかけると約千円+コーヒー代。

すると、「購入本」が、1冊だけの場合は、net購入の方がcost-performanceがいいことになります。

竹馬之友氏のはまり方も「宣なる哉」。多少の要素を加味しないと正確ではありませんが。たとえば氏はNTTのISDN回線(この電話代が高いとボヤいてはいましたが)、プロバイダーは某大手で結構な月額料金でした。現時点ではCATV = Cable = TeleVision利用の方が多少安くなります、電話代ぐらいいは...

ただ、筆者は、「現物の本」を手にとってbrowsingしなければ、ならないという極めてanalogの消費性向を持っています。

帯の惹句・はしがき・奥付・目次・紙質・装丁・質感までをチェックしないときが済まないもので、netでの購入は、Impactに欠けます。

Internet 関係のパソコン英語 * * *(9 - A)

現在、二大browser(閲覧用ソフト)といわれているものは、Internet ExplorerとNetscapeとを指します。

このbrowserでいろいろなWeb-siteを見て楽しんでいるときに、もう一度あとで見ようと思うときにそのアドレスを登録できるものがついています。

【favorite】= いちばんのお気に入り

Internet Explorer(IE)のものです。先述の竹馬之友氏は例のMS社のものを愛用しているようです。

蛇足：うっかり、the most云々という最上級の形容詞は使わないように。というのは、このfavoriteには、いちばんという意味がすでに含まれていますので...

登場が早かったのがNetscape Navigator(NN)で、【bookmark】= 栞(しおり)といえます。

また、このbrowserの元祖は、Mosaic(= 寄せ木細工、モザイク)です。これが、いまのInternetの成長の父なのです。1993年、アメリカのイリノイ大学のNCSA(= National Center for Supercomputing Applications)で開発されたものです。openingで、まさにモザイクがかかって「オッ！」で、聡明なものです。当時の文字のみのやり取りが、「画像」「音声」も可、しかも「無料配布」でした。当時、そのNCSAの学生が長じて、Netscape Navigatorに移り、「bookmark」を開発したわけです。で、「うん？」というのがMS社・IEのversion情報です。そこには、「Based on NCSA Mosaic」とありますが...

以下次号(乞御期待)

DIYの看板を町で見かけるようになった。日本語では「日曜大工」というところだが、DIYのほうがなぜかよく使われる。Do-it-yourselfの3語からなる頭字語で、お金を出して手に入れるのではなく、簡単なことなら自分自身でやってみようというわけだ。こういう英語が日本の各地で使われるようになったのも地球のグローバルゼイションの表れであろう。

DIYの意味を把握するために、3種の辞書、LDCE (Longman Dictionary of Contemporary English), CIDE (International Dictionary of English), OALD (Oxford Advanced Learner's Dictionary) にあたってみる。英和辞典では日本語の対応語のリストがあるが、原義が失われることがあるので、英語から入ってきた借用語は英英辞典を参照したい。DIYはこれらの辞典には見出し語として掲載されているが、もっとも詳しくあったのはCIDEであった。定義だけでなく、定義をサポートする例文を3例掲載していた。定義は次のようになっている。

Br and Aus abbreviation for do-it-yourself (= the activity of decorating or repairing your home, or making things for your home yourself, rather than paying someone else to do it for you) つまり、自分自身でやるという意味のdo-it-yourselfの省略形でイギリスとオーストラリアで使われる。自宅内に飾ったり修理したりすることで、誰か他の人にしてもらって労賃を払うのではない、と明快な説明をしている。

例文には、The popularity of DIY has put a lot of decorators out of business. がある。その意味は「DIYが人気になったおかげで内装業者を失業に追い込んでしまった」、ということになる。もう一つの例文には、Guy is a DIY enthusiast. 日本語に直すと、「ガイ氏はDIYに熱心だ」となり、DIYが形容詞的にも使われることが明らかになる。さらに、A new DIY superstore has just openedの例文があり、日本語では「新しいDIYのスーパーは開店したばかりだ」のようになる。

LDCEでは次のように定義している。especially BrE do-it-yourself; the activity of making or repairing things yourself instead of buying them or paying someone else to do it.

OALDは次のように定義している。(BrE) the activity of making, repairing or decorating things in the

home yourself, instead of paying sb to do it (abbreviation for 'do it yourself'; a DIY store)

これら3種の辞典を比較してみると同じことばを定義しても微妙な違いに気が付く。

○DIYの言語使用域について：LDCEは特にイギリスで使われることが多く、他の地域でも使われないことはないとしており、OALDではイギリスで使われ、CIDEはイギリスとオーストラリアで使われるとしている。言語には国境を設けているわけではないので、言語使用域を高頻度の使用域と解釈すれば3種の辞典は共通した情報を提供していると言える。

○自前か他人に依頼するかについて：rather than (CIDE)とinstead of (LDCE, OALD)の違いがある。

instead ofを用いると対比的な色彩が強くなるが、ここでは両者の間にはそれほど大きな違いはない。

○DIYの中味について：make, decorate, repairがあるが、LDCEはdecorateを省き、CIDEはmakeを省き、OALDは3つの活動全部を入れている。

3つの辞典の共通点：定義をする場合、上位語 (superordinate word) が必要である。DIYの上位語は行動 (activity) である。この場合、定義するには the activity of ~を用いることが必須である。

人間はとにかく何かの範疇にまとめようとする。それはそれで結構だが、取り残しも生じやすいのではなからうか。普遍的語彙を研究している有名な学者が、a kind ofとa part ofにまとめることが出来ると主張したので、その他にもa piece ofとa set ofもあるのではないかと拙論に書いたことがある。DIYを定義するには上に述べたように、the activity ofがなくてはならないし、その反対に状態を表す上位語のthe state ofも無くてはならないだろう。

英語教育の論議が盛んである。最近の日経ジャーナル(4月2日号)の記事によればTOEICの得点が800以上なければ経営幹部になれないという日立製作所のことが書かれていたが、英語をつけるにはむしろ英英辞典の定義を活用するのが極めて有効であるように思われる。CIDEの基礎を作ったTom McArthur教授が来日した際、大杉教授の紹介で個人的に話し合えたのは自分にとってたいへんよい収穫だった。

(茨城キリスト教大学教授)

DIYの定義から

島岡 丘

第53回 ～視察研修コースのご案内～ フランクフルト・ ブックフェア

会期 /
2001年10月10日(水)
～10月15日(月)

会場 /
フランクフルト国際見本市会場
テーマ国 /
ギリシャ

- 今年で53回目を迎えるフランクフルト・ブックフェアのテーマ国はギリシャです。
- 昨年よりコミックセンターが新設され、又、今回は日本の学術的な展示が充実した内容になります。

◆コース内容◆

- ④ブックフェアとイタリア視察：フランクフルトの後、ローマ、フィレンツェ、ベネチア、ミラノを巡ります。
- ⑤ブックフェアとイベリア半島諸国視察：フランクフルトの後、ポルトガルリスボン、スペインのセビリア、グラナダ、コルドバ、マドリッドを巡ります。
- ⑥ブックフェアと中欧諸国視察：チェコのプラハとハンガリーのブダペストの他にフランス・パリを巡ります。

◆旅行代金◆

- | | |
|---------------|---------------------|
| Aコース／528,000円 | } 各コースとも、添乗員が同行します。 |
| Bコース／538,000円 | |
| Cコース／498,000円 | |

※日程を詳しく記載したパンフレットをご用意しております。下記担当までご連絡をお願いします。

企 画：(社)出版文化国際交流会

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-2-1 新日貿ビル6 F
TEL. 03-3291-5685 FAX. 03-3233-3645

お申し込み・お問い合わせは



(株)ジェイティービー海外旅行虎ノ門支店

(旅行業務取扱主任者：池田 勇)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-26-5 虎ノ門17森ビル7 階
TEL. 03-5512-0550 FAX. 03-5512-0528

営業3課 担当：阿部・滝沢・綿石 e-mail: kaitora-225@syt.jtb.co.jp

◎出版ツアー専用のホームページを開設しました。www.jtb-kaitora.com/book